



八代小学校がめざす教育

令和3年度
幸手市立八代小学校



【学校教育目標】

◇国、県、市の法令等・施策
(幸手市教育行政重点施策等)

(知) 自ら進んで学ぶ子 (徳) 心豊かで思いやりのある子 (体) ねばり強く健康な子

◇保護者の願い
◇地域の願い

めざす児童像

- 自ら進んで学ぶ子
- ・目標を持ち、進んで学習する子
 - ・腰を立てしっかり話を聞く子
 - ・物事に興味関心をもち、探求する子
- 心豊かで思いやりのある子
- ・明るいあいさつ、元気な返事のできる子
 - ・感謝の心を持ち、言葉や行動にできる子
 - ・相手を思いやり、正しく判断し行動する子
- ねばり強く健康な子
- ・健康で、元気に遊ぶ子
 - ・基本的な生活習慣が身についた子
 - ・忍耐強くやり遂げる子

めざす学校像

地域に信頼され、活気・自信・誇りがあふれる学校
～「真剣・集中」の姿の確立～

活気のある学校

心温まる学校

地域に信頼される学校

経営方針

- ・児童一人一人の適性を把握し、基礎基本の充実と個性を生かす教育を推進する。
- ・日々の授業改善に努め、児童が学ぶ喜びを実感する教育活動を推進する。
- ・安全で清潔で潤いがあり、落ち着いた活気のある教育環境の充実に努める。
- ・コミュニティスクールとして家庭及び地域との連携を図ることで、社会に開かれた教育課程を推進するとともに、「地域とともにある学校づくり」を進める。

めざす教師像

- 児童や保護者の気持ちに寄り添い、信頼される教師
- 心の温かさや厳しさのある教師
- 児童のよさを見出し、認め、伸ばすことができる教師
- 新たな学びを取り入れ、指導力の向上に努める教師

家庭・地域との連携・協力

- ・コミュニティ・スクールとして、地域と共にある学校づくりの充実
- ・各種たよりの発行と学校HPによる子供のよさや変容の積極的な情報発信
- ・学校や家庭、地域の共同指導目標「8つの種」の推進
- ・連絡帳や電話、家庭訪問等によるきめ細かな連絡と情報交換
- ・学校運営協議会の開催、学校応援団(地域の人的・物的資源)の活用、社会教育との連携
- ・学校評価を活用した学校改善

教育環境の整備

- ①花いっぱい潤いを感じる環境
- ②安全で居心地のよい教育環境づくり
 - ・気づき清掃による清掃活動の充実
 - ・言語環境を整える。
 - ・掲示教育の充実
 - ・安全な環境づくり

【校内研究課題】

子ども夢中になる「もっと楽しい」体力向上につながる授業の創造
～「やってみよう」「できた」「またやりたい」を実感できる体育科の学習を通して～

本年度の重点目標

確かな学び

- ①「真剣・集中」の姿づくりの推進
 - ・学習規律、学校のきまり等の遵守
 - 挨拶・号令、返事、後始末、腰立ての姿勢を身につける。
 - 主体的な学習の展開
 - 意図的に小さな成功体験を積み重ねさせる。
 - ・「言われたとおりにやったらできた。」から、「自分で挑戦してできた。」という体験を多く積む。
 - 主体的な学習の姿＝「真剣・集中」の姿
- ②一人一人を確実に伸ばす教育を推進
 - ・子供の思考に沿った学習指導の工夫
 - ・ICTを活用した分かりやすい授業の展開
 - ・「八代スタンダード授業」の実践
 - 基礎基本の習得と児童が活動する時間を確保
 - ・家庭学習の充実
 - ・OJT研修による教員の資質・授業力向上



豊かな学び

- ①道徳的実践の充実
 - ・自己有用感と自己肯定感を高める集団づくり
 - ・他者の気持ちを考えた言動が取れる心の育成
 - ・感謝の気持ちを言葉や行動に表せる心の育成
 - ・自分を見つめ、素直な心で接することができる心の育成
- ②体験活動等を生かした多様な取組
 - ・体験活動の充実(自然体験、農業体験、社会体験等)
 - ・読書活動の推進(朝読書、読み聞かせ、ペア読書等)
 - ・異年齢交流活動(縦割り活動)の取組
- ③いじめの防止・根絶、人権教育の推進
 - ・人の嫌がることをしない、させない、ゆるさない。
 - ・いじめ防止基本方針の周知・徹底
- ④積極的な生徒指導
 - ・規律ある態度の育成
 - ・ロールモデルとしての上級生の育成
 - ・基本的な生活習慣の確立



健やかな学び

- ①一人一人を伸ばす体育授業、運動の日常化の推進
 - ・運動量の確保、運動能力・技能を高める授業の工夫・改善
 - ・朝マラソン、チャレンジタイム(業前体育)
 - ・積極的な外遊びの励行
- ②健康や食生活の大切さを理解させる健康教育の推進
 - ・基本的な生活習慣や安全な生活を営む態度・能力の育成
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
 - ・学校保健委員会、地域学校保健委員会の開催
- ③安全教育の充実
 - ・交通事故防止(安全指導の徹底、交通安全教室の実施)
 - ・防犯意識の高揚(不審者対応への継続的な指導)
 - ・安全な生活を送るための習慣化(けがの防止)
- ④危険を予知する能力の育成
 - ・リスクを考え、危険を回避する思考力、判断力を育成(考えさせ、想像させて危険を回避できるようにする。)



新型コロナウイルス感染症対策の徹底、および、「できることをできる形で」をコンセプトとした学校行事の実施